

《専門教育科目 保育士資格関連科目 保育の技術》

科目名	あそびと運動				
担当者氏名	村上 成治				
授業方法	演習	単位 卒業の必修・選択	1・選択	開講年次・開講期	2年・後期
科目 / 施行規則に定める 科目区分又は事項等	(保) - 保育の内容・方法に関する科目				

《授業の概要》

乳幼児期はスキヤモンの発達曲線に示されるように神経系が急速に発達していく時期である。またこの時期の神経回路にどれだけ刺激を与えたかということは、その後の運動能力向上に密接な関係をもたらししていく。すなわち、学童期になり体育という教科を学習する際の基礎を育むことで「できない=体育嫌い」を少しでも減らしていけるのである。本演習ではこのことを踏まえたうえで、子どもの「あそび」に内在する必要な諸能力を考察し、将来出会うであろうスポーツに必要な技能の類縁性も考慮し「あそび スポーツ」の系統性について解説する。また、運動指導のポイントについても説明を行う。

《参考図書》

配付プリント

《教科書》

配付プリントを中心とする。

《授業の到達目標》

1. あそびを楽しみながら、様々な運動能力や社会性、感性、精神力を身につける事が出来る指導案を作成できるようになる。
2. 指導案の展開時には子ども達に展開しようとする指導案のねらいや具体的なあそび方に興味をもって取り組める主運動を考えることができるようになる。
3. 運動の系統性や類縁性を考慮した展開を考えて指導案が作成できるようになる。
4. 運動指導のためのポイントを理解する。

《科目番号 / 担当形態 / 免許資格の必修区分 / 備考》

科目番号：E16
担当形態：クラス分け
幼稚園教諭：-
保育士：選択

《成績評価の方法》

受講態度 50%
指導技能・態度(指導案など) 30%
課題 20%

《担当教員の実務経験と授業の関連》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容 / 学習課題【予習復習・時間】
1	ガイダンス	授業内容と計画、授業展開の方法について/授業内容・到達目標・授業計画等、事前にシラバスを確認しておくこと【30分】
2	身体操作	様々な身体運動を実践し動きを理解する/身体運動に関して整理しておくこと【30分】
3	身体操作	同上/走運動に関するあそびの内容を整理しておくこと【30分】
4	身体操作	同上/器械運動に関するあそびの内容を整理しておくこと【30分】
5	ボール運動の基礎	投げる、蹴る、打つ、的に当てるなどボール運動を実践し動き理解する/ボール運動に関するあそびの内容を整理しておくこと【30分】
6	ボール運動の基礎	同上・運動指導のポイントを理解する/あそびとスポーツの類縁性について整理しておくこと【60分】
7	あそびの実践	たのしいあそびとそこに内在する諸能力をグループで考え、発表形式で指導を展開する/自分が経験してきた遊びに関して整理しておくこと【60分】
8	あそびの実践	同上/指導案作成を行うための資料を収集しておくこと【60分】
9	模擬授業	あそびの指導案を作成し、模擬授業を行う/指導案発表に向けた練習をしておくこと【60分】
10	同上	同上/同上【60分】
11	同上	同上/同上【60分】
12	同上	同上/同上【60分】
13	同上	同上/同上【60分】
14	【課題研究】 あそびの分類	【課題研究】あそびを分類することによりカテゴリーを理解する【90分】
15	【課題研究】 運動の類縁性・系統性	【課題研究】指導案のまとめと今後の課題/指導計画を整理しておくこと【90分】

《専門教育科目 保育士資格関連科目 保育の技術》

科目名	あそびと運動				
担当者氏名	徳畑 等				
授業方法	演習	単位 卒業の必修・選択	1・選択	開講年次・開講期	2年・後期
科目 / 施行規則に定める 科目区分又は事項等	(保) - 保育の内容・方法に関する科目				

《授業の概要》

幼児を対象とした「ふれあい遊び」の内容と展開方法を実技で経験します。前半は教員が指導者役となって様々な実践を行い、学生は子どもに成り代わって子どもの気持ちや心情を理解しようとしします。後半は実技で学んだことを活かして指導案をグループで立案し、実際に実践してみる。遠隔や課題研究では実際に行われている現場の動画を観て、実際の子どもの様子や反応などを確かめる。

《参考図書》

なし

《教科書》

なし

《授業の到達目標》

- ・ 幼児期の子どもにふさわしい遊びの内容と展開方法を会得する
- ・ 保育者主導（一定のルール、設定、展開）の中でも、こどもの主体性や個人差、個性を尊重したすすめ方やかわり方を会得する。
- ・ 手具を用いたあそびではその手具の特性を活かした内容を知る
- ・ 幼児期の子どもの特性を理解するための原則や法則について知る。
- ・ 一斉活動の中でも子どもの個性や人権を大切にしたいかわり方を学ぶ。

《科目番号 / 担当形態 / 免許資格の必修区分 / 備考》

科目番号：E16
担当形態：クラス分け
幼稚園教諭：-
保育士：選択

《成績評価の方法》

出席点60点、授業態度20%、実践発表20%

《担当教員の実務経験と授業の関連》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容 / 学習課題【予習復習・時間】
1	ガイダンス	授業内容と計画、授業展開の方法について / 授業内容・到達目標・授業計画等、事前にシラバスを確認しておく【30分】
2	2人組あそび	2人でできる様々なふれあい遊びを経験する / 2人でできるあそびをイメージしておく【30分】
3	マットを使ったふれあい遊び	マットを使った様々なふれあい遊びを経験する / マットを使ってできるあそびをイメージしておく【30分】
4	フープを使ったふれあい遊び	フープを使った様々なふれあい遊びを経験する / フープを使ってできるあそびをイメージしておく【30分】
5	3人組あそび	3人でできる様々なふれあい遊びを経験する / 3人でできるあそびをイメージしておく【30分】
6	じゃんけんあそび	じゃんけんを使った様々なふれあい遊びを経験する / じゃんけんを使ってできるあそびをイメージしておく【30分】
7	ボールあそび	ボールを使った様々なふれあい遊びを経験する / ボールを使ってできるあそびをイメージしておく【30分】
8	遠隔授業 運動会	運動会に対する考え方について動画を観て学ぶ / 自分の子どもの頃の運動会を思い出しておく【30分】
9	遠隔授業 運動会	実際の運動会の様子や練習風景を動画で観る / 運動会の練習での思い出をイメージしておく【30分】
10	鬼ごっこ	幼児にふさわしい鬼ごっこの内容と留意点などを知る / 自分が経験してきた鬼ごっこをイメージしておく【30分】
11	集団ゲーム	グループやチームに分かれて行う集団ゲームの内容を知る / グループやチームで行う遊びの内容をイメージしておく【30分】
12	実践発表	グループごとに実践発表、考察も行う / 実践にあたっての準備物、展開、留意点などをイメージする【30分】
13	実践発表	同上 / 同上【30分】
14	課題研究	【課題研究】ふれあい遊びの動画を視聴しレポートを作成する / 実技で行った内容を思い出しておく【90分】
15	課題研究	【課題研究】ふれあい遊びの動画を視聴しレポートを作成する / 実技で行った内容を思い出しておく【90分】